《随想》　私の戦後六十年　29

栗城　博

当社をベンチマークに開かれた「特別研修会」が終わった平成16年4月、全国合理化住宅協会の主だったメンバー10人と9日間の日程で、イギリスの建物視察とエストニアの「北欧住宅建材国際見本市」に寄って来た。

イギリスは、35才の時にドイツのハノーファーで行われた「工作機械見本市」に寄って以来だったから34年振りだった。

ロンドン初日はバスで巡る1泊2日の視察だった。ガイドは長いことイギリスに住んでいる年配の日本女性だったから、よく知っていて話が面白く楽しかった。

一時間も走るとなだらかな丘陵が続き、時々民家が見える。

街中を通ると柱・梁・筋交いの頑丈な骨組み部分を露出した「チューダー様式」の住宅は、バスで通過する街々でも多く見かけることが出来た。

バスが休憩した時、十六世紀エリザベス一世の時代に普及した直線的で実用性を重視した「エリザベス様式」の建物があった。チューダー様式にアーチを取り付けているように見えることから「チューダーアーチ」とも呼ばれ、大八車の車輪の半分を窓枠の上に取り付けたように見える。質素さがイギリス的だなと思った。

泊まったホテルが変わっていた。昔、荷馬車曳きが馬と一緒に泊まった旅籠で、築三百年以上だという。二階の部屋だったが階段を上る時も廊下を歩く時も「ミシ、ミシ」ときしむ。背伸びをして手を伸ばせば天井に手が届きそうだし、壁のペンキはあちこち剥げているし、隣りの会話は筒抜けだ。トイレは一応水洗だが、風呂も洗面も金具がすぐにはずれてしまいそう。夕食はローストビーフがメインディッシュで、チーズ・煮豆・丸いパン・スープ・紅茶だった。

翌日はイギリスで最も古い家並みが残るコッツウオルズ地方の農村を回った。

アメリカに渡ったイギリスの人が、故郷をしのんで建てた「アーリーニューイングランドコロニアル様式」と呼ばれる建物の原型で、急勾配の屋根の中央に四角な煙突がある家で、コッツウオルズストーンと呼ばれる石灰岩の薄い板状のものを屋根材に、ブロック状のものは壁や床に、門柱や塀にも使われていた。蔵造りの家なら長持ちする。夏涼しく、冬は暖かいだろう本当に古い建物だ。村の中をきれいな川が穏やかに流れていたがそのせいか壁も屋根も苔がはりついていた。羊飼いの人達が住んでいると聞いたが、人と会うことはなかった。

次に大きな屋敷の見学に行った。綺麗に手入れされた長い道を通って邸内に入った。当主や家族は住んでいなかったが、建物内部はそのままにしてあったので、アンティークな家具や調度品から豪勢な生活を想像できたが、私は本格的な英国庭園を見たかった。

日本庭園と違い築山などはなく、自然な植栽と時勢植物を生かした造園風景。そう思っていたら、アーチ型トンネルのローズウォークもある。多様な植物を育てている所、家庭園芸のように多彩の花を鉢植えている所が、植込みで回遊式になっていて楽しめた。

つづく

初歩セミナー

不動産・建築業界のウラ話を聞きにきませんか？

11月2日（日）P13：30～15：30
場所：JRC3階セミナールーム
大和市大和東3－9－3

こんにちは！栗城です。
今回は住宅セミナーの基本編として、『いまさら人に聞けない！？』という住宅ローンの仕組みや計画の進め方、専門用語の意味といったことをはじめに、この場でしかお話しできない不動産・建築業界のウラ話、成功・失敗事例もお話しさせていただきます。

不動産・建築・金融（ローン）には日頃聞きなれない専門用語が多く、よく分からないままお話を進めてしまい結果トラブルとなることが多くあります。
トラブルに巻き込まれることなく計画を進めるポイントをしっかり押さえていただくためにも、ぜひご参加ください。

先日『建築メーカーと仮契約をしたがキャンセルをしたい』とのご相談をいただきました。相談者様が仮契約書と言って持参された書類に目を通してみると、れっきとした契約書でした。残念ながら【仮】という文言はどこにも載っていませんでした…。
この場合どうしたらいいのでしょうか？
続きはセミナーでご披露します。

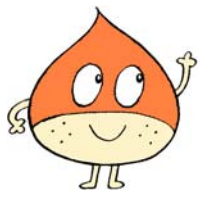
セミナー終了後には個別のご相談も承りますのでお気軽にお声をお掛け下さい。

講師を務める栗城　健と申します。ファイナンシャルプランナーの立場から、皆様の「得」になる情報をたっぷりとお伝え致しますのでぜひこの機会にご参加なさって下さい。お待ちしております。

ご存知ですか？

◎仮契約と契約の違い
◎公簿面積契約と実測面積契約のちがい
◎重要事項説明書とは
◎損をしてしまう坪単価の考え方
◎いい業者とは、どんな業者なのか
◎変動金利と固定金利、フラット35とは
◎手付金（契約金）や中間金などの正しいお金の支払い方とは…

ご予約はこちらから…



※予約制となりますので、事前の予約をお願いします。
※お子様と一緒の参加も可能です。
（弊社スタッフもお手伝いします）
※参加人数の制限はありませんので、ご夫妻・親子、ご友人と一緒の参加も歓迎です。

予約先046-261-6101　メール info@jrc6101.com　H　P www.jrc6101.com